

# 小瀬川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～コンビナートを中心とした地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

## ●グリーンインフラの取り組み 『アユをはじめとする生物の多様な生息環境となる瀬・淵、礫河原の保全・再生』

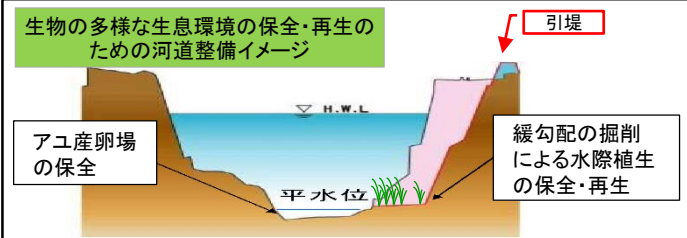
- 小瀬川は、その源を鬼ヶ城山に発し、蛇行を繰り返しながら流れる渓谷河川が主であり、上流から中流に掛けては両岸が山に近接した中山間地域となり豊かな自然環境が形成され、羅漢峡（らかんきょう）や弥栄峡（やさかきょう）（県指定名勝）、蛇喰磐（じゃくいいわ）（県指定天然記念物）等の景勝地を作り出しています。また、下流部では、瀬・淵や礫河原、アユの産卵場などの多様な水辺環境が形成されるなど、次世代に引き継ぐべき豊かな自然環境が多く存在しています。
- 小瀬川水系では、河道整備等にあたり、草地化などにより劣化した河川環境やハビタット機能の回復を図ることを目標として、今後概ね20年間で瀬・淵や礫河原の保全・再生を図るなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進します。



- **治水対策における多自然川づくり**
  - ・瀬・淵や礫河原の保全・創出
  - ・河川景観、ハビタット機能の回復
  - ・回遊魚等生物の縦断的連続性の確保
  - ・多様な水際環境の創出
  - ・滞筋や瀬・淵の保全
- **自然環境が有する多様な機能活用の取組み**
  - ・環境学習への場の提供
  - ・弥栄ダム湖周辺環境の利活用

凡例

- 市町村界
- 流域界
- 大臣管理区間
- 既設ダム
- 河川関係
- 森林関係
- 治水メニュー
- グリーンインフラ関連メニュー



- 【全域に係る取組】
- ・生物の多様な生息環境の保全・再生・創出
  - ・回遊魚等生物の縦断的連続性確保
  - ・高潮堤防整備時の環境保全
  - ・地域のニーズを踏まえた賑わいのある水辺空間創出への連携・支援

※具体的な対策内容については、今後の調査検討等により変更となる場合がある。